

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タチエス

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田口 裕史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 野上 義之

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	134,127	△28.5	3,320	63.3	4,679	113.0	2,540	—
21年3月期第3四半期	187,559	—	2,033	—	2,197	—	△250	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	81.84	—
21年3月期第3四半期	△8.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	91,198	43,932	44.4	1,304.98
21年3月期	78,407	41,352	48.9	1,234.10

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 40,511百万円 21年3月期 38,313百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	5.00	11.00
22年3月期	—	6.00	—		
22年3月期(予想)				5.00	11.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	186,000	△16.0	4,300	589.7	6,000	—	2,900	—	93.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	35,022,846株	21年3月期	35,022,846株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	3,978,811株	21年3月期	3,977,317株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	31,045,317株	21年3月期第3四半期	31,046,009株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点において合理的と判断した一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経済環境につきましては、各国政府による景気刺激策の効果等により、中国など一部の新興国では内需を中心に景気は回復してきているものの、先進諸国においては、依然として厳しい雇用環境が景気低迷を長引かせるなど、全般的には景気回復感に乏しい状況で推移しました。

当社グループの属する自動車業界におきましても、自動車需要は、中国・インドでは回復から拡大基調へと好転してきましたが、先進諸国においては回復基調にはあるものの、本格的な需要回復までは至っておらず、更に国内では不安定な為替環境が企業業績に大きな影響を与えるなど、依然として厳しい状況となりました。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、国内外ともに自動車座席の販売は回復傾向にあります。上半期での販売低迷の影響が大きく、売上高は1,341億2千7百万円と前年同期に比べ534億3千2百万円（28.5%）減少しました。

利益面につきましては、売上高減少による影響はあるものの、事業基盤再構築の効果や徹底した費用削減等により、営業利益は33億2千万円（前年同期比63.3%増）、経常利益は46億7千9百万円（前年同期比113%増）、四半期純利益は25億4千万円（前年同期は四半期純損失 2億5千万円）と、いずれも前年同期に比べ増益となりました。

事業別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車座席事業等

売上高は1,336億7千3百万円（前年同期比28.6%減）、営業利益は36億1千2百万円（前年同期比44.8%増）となりました。

②不動産関連事業

保有資産の有効活用と安定した収益の確保を目的に、当社において不動産賃貸事業を行っております。売上高は4億5千3百万円、営業利益は2億7千百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

地域別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日 本

不動産関連事業の業績は安定しているものの、自動車座席の販売減少により、売上高は760億5千4百万円と前年同期に比べ286億9百万円（27.3%）減少しました。営業利益につきましては、事業基盤再構築の効果や徹底した費用削減等により21億4千2百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

②米 国

売上高は278億8千8百万円（前年同期比29.6%減）となりましたが、前年同期では新規受注車種の立上げ費用負担等の特殊要因もあり、営業利益は前年同期に比べ5億6百万円（94.3%）増加し10億4千2百万円となりました。

③カ ナ ダ

売上高は72億3千2百万円（前年同期比52.1%減）となりましたが、生産拠点再編の効果により営業損失は3千7百万円と前年同期（営業損失 7億7千7百万円）に比べ損失は大幅に減少しました。

④メキシコ

為替変動の影響等により、売上高は130億6百万円（前年同期比33.4%減）、営業損失は2千万円（前年同期は営業利益 1億1百万円）となりました。

⑤フランス

売上高は4億7千9百万円（前年同期比4.8%減）、営業損失は2千4百万円（前年同期の営業損失 3千4百万円）となりました。

⑥中 国

売上高は94億6千6百万円（前年同期比15.9%増）となりましたが、日本向け縫製部品のグループ間販売減少等により、営業利益は7億6千7百万円（前年同期比10.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は911億9千8百万円と前連結会計年度末に比べ127億9千万円増加しております。これは主に、受取手形及び売掛金が130億7千2百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、472億6千6百万円と前連結会計年度末に比べ102億1千1百万円増加しております。これは主に、支払手形及び買掛金が129億3千8百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、439億3千2百万円と前連結会計年度末に比べ25億7千9百万円増加しております。これは主に、四半期純利益25億4千万円の計上によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの関連する自動車業界は、各国政府による景気刺激策の効果や新興国での需要拡大により自動車販売は回復基調にはあるものの、先進諸国での補助金制度終了による反動の懸念や為替が円高で推移するなど、引き続き先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

このような経営環境の中、当社グループの通期見通しにつきましては、足もとでは、国内のエコカー減税をはじめとした各国諸政策の効果等により、自動車座席の受注は国内外とも順調に推移しており、売上高及び利益ともに前回公表予想値を上回る見込みであることから、通期業績予想を修正しております。詳細につきましては本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、為替レートにつきましては、1米ドル＝92.4円、メキシコペソ＝6.9円、ユーロ＝131円、中国人民元＝13.67円を前提としております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定については、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

③連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去するにあたり、当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

また、連結会社相互間の取引を相殺消去するにあたり、取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,719	8,344
受取手形及び売掛金	31,855	18,782
有価証券	485	499
商品及び製品	1,430	1,478
仕掛品	327	331
原材料及び貯蔵品	3,502	4,089
その他	2,074	4,083
貸倒引当金	△6	△13
流動資産合計	52,389	37,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,862	10,518
機械装置及び運搬具（純額）	6,861	8,214
その他（純額）	6,945	7,254
有形固定資産合計	23,670	25,988
無形固定資産	1,026	1,145
投資その他の資産		
投資有価証券	11,858	10,124
その他	2,319	3,623
貸倒引当金	△66	△69
投資その他の資産合計	14,111	13,678
固定資産合計	38,808	40,811
資産合計	91,198	78,407

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,128	20,190
短期借入金	2,628	4,086
未払法人税等	184	267
その他	5,632	6,272
流動負債合計	41,574	30,817
固定負債		
長期借入金	483	687
退職給付引当金	1,715	1,559
役員退職慰労引当金	274	399
負ののれん	5	7
その他	3,213	3,583
固定負債合計	5,691	6,237
負債合計	47,266	37,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,145	8,145
資本剰余金	7,698	7,698
利益剰余金	30,062	28,018
自己株式	△3,573	△3,572
株主資本合計	42,333	40,291
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	974	△86
為替換算調整勘定	△2,796	△1,891
評価・換算差額等合計	△1,821	△1,977
少数株主持分	3,420	3,039
純資産合計	43,932	41,352
負債純資産合計	91,198	78,407

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	187,559	134,127
売上原価	176,779	123,604
売上総利益	10,780	10,523
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	2,057	1,532
その他	6,689	5,670
販売費及び一般管理費合計	8,746	7,203
営業利益	2,033	3,320
営業外収益		
受取利息	105	48
受取配当金	136	70
負ののれん償却額	2	2
持分法による投資利益	566	831
為替差益	—	324
雑収入	89	220
営業外収益合計	900	1,498
営業外費用		
支払利息	152	135
為替差損	565	—
雑支出	19	4
営業外費用合計	737	139
経常利益	2,197	4,679
特別利益		
固定資産売却益	6	142
貸倒引当金戻入額	14	10
特別利益合計	21	153
特別損失		
固定資産処分損	208	111
事業再編損	—	336
投資有価証券評価損	1,047	—
その他	61	0
特別損失合計	1,318	448
税金等調整前四半期純利益	900	4,384
法人税、住民税及び事業税	692	628
法人税等調整額	414	582
法人税等合計	1,107	1,210
少数株主利益	43	633
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△250	2,540

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	900	4,384
減価償却費	3,868	2,691
負ののれん償却額	△2	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10	△11
受取利息及び受取配当金	△242	△119
支払利息	152	135
持分法による投資損益(△は益)	△566	△831
固定資産処分損益(△は益)	202	△31
投資有価証券評価損益(△は益)	1,047	—
売上債権の増減額(△は増加)	6,937	△12,900
たな卸資産の増減額(△は増加)	646	577
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,881	12,914
その他	△491	△662
小計	7,560	6,144
利息及び配当金の受取額	1,239	683
利息の支払額	△116	△108
法人税等の還付額	—	296
法人税等の支払額	△1,953	△676
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,730	6,339
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△3,125	△576
有形固定資産の売却による収入	7	168
投資有価証券の取得による支出	△203	△16
子会社出資金の取得による支出	△542	—
その他	34	△112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,830	△538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	952	△1,329
長期借入金の返済による支出	△153	△139
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△3	△1
少数株主への配当金の支払額	△252	△364
配当金の支払額	△339	△340
その他	△85	△252
財務活動によるキャッシュ・フロー	119	△2,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	△699	△496
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,319	2,876
現金及び現金同等物の期首残高	11,502	9,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,821	12,817

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	自動車座席事業等	不動産関連事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	187,106	453	187,559	-	187,559
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	187,106	453	187,559	-	187,559
営業利益	2,494	254	2,749	(716)	2,033

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	自動車座席事業等	不動産関連事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	133,673	453	134,127	-	134,127
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	133,673	453	134,127	-	134,127
営業利益	3,612	270	3,882	(562)	3,320

(注) 1 事業区分の方法

自動車等の座席及び関連製品の製造・販売に関する事業と、これと全く性質を異にする不動産賃貸に関する事業とに区分しております。

2 各事業の主な製品等

①自動車座席事業等…自動車座席・部品の製造・販売及び開発支援、その他製品の製造・販売他

②不動産関連事業……不動産賃貸事業

(所在地別セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	日本	米国	カナダ	メキシコ	フランス	中国	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	104,663	39,589	15,098	19,536	503	8,167	187,559	-	187,559
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,513	962	8	937	7	2,481	7,911	(7,911)	-
計	108,177	40,551	15,107	20,473	511	10,649	195,471	(7,911)	187,559
営業利益又は営業損失(△)	2,065	536	△777	101	△34	856	2,748	(714)	2,033

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	日本	米国	カナダ	メキシコ	フランス	中国	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	76,054	27,888	7,232	13,006	479	9,466	134,127	-	134,127
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,502	211	3	672	0	699	4,090	(4,090)	-
計	78,557	28,099	7,235	13,678	480	10,166	138,217	(4,090)	134,127
営業利益又は営業損失(△)	2,142	1,042	△37	△20	△24	767	3,870	(549)	3,320

(注) 国別により区分しております。

(海外売上高)

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	米 国	カ ナ ダ	メ キ シ コ	そ の 他	計
I 海外売上高	39,536	15,102	19,584	9,112	83,337
II 連結売上高	-	-	-	-	187,559
III 海外売上高の連結 売上高に占める割合	21.1%	8.0%	10.4%	4.9%	44.4%

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	米 国	カ ナ ダ	メ キ シ コ	そ の 他	計
I 海外売上高	28,674	6,488	12,964	11,388	59,515
II 連結売上高	-	-	-	-	134,127
III 海外売上高の連結 売上高に占める割合	21.4%	4.8%	9.7%	8.5%	44.4%

(注) 1 国別に区分しております。

2 その他に属する国の内訳は、中国・タイ・英国・マレーシア等であります。

3 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。